

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	グループホームの勤務経験がない職員もいるため認知症への理解が浅いことがある	認知症の理解を深めケアに繋げていく	<ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つの介護の意味を考え実践していく ・認知症の研修を実践していく ・知り得た情報は連絡ノートと口頭で発信し抱え込まないようにする ・相手の立場にたち物事を考えていく 	12ヶ月
2	10	ご意見箱を設置しているが「意見箱」という名称により投稿の敷居が高くなっている	より多くの意見や思いを聞き運営に反映していく	<ul style="list-style-type: none"> ・意見箱の名前を「サービスリクエスト」という名称に変更し、意見を募りやすい環境を作る 	12ヶ月
3	2	施設が行っている活動を地域へと発信しきれていない	地域との交流を密にしていき、社会との繋がりを作っていく	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや広報誌で活動を発信していく ・行事等を通して関係を密にしていく ・地域の方と合同での非常災害時の訓練を行う 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。